

日産車用ブレーキ及びクラッチリザーバータンクset TypeA1 A2 A3 B C 及び Cap 取り付け説明書

作成 2018/10/1

この度、本製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。
下記の注意事項をお読みの上、本製品をお取り付け下さい。

- * 本製品は競技用製品となりますので公道走行メインの車両での使用はしないで下さい。
- * 製品の取り付けに関しましては、専門知識を持つ整備工場、ショップにてお取り付け下さい。
- * 本製品の間違った使用、取り付け、その製品の使用中に生じた故障、不具合につきましては、当社は一切その責任を負いませんので予め御了承下さい。
- * 作業前にエンジン本体、エンジン回りが手で触れても問題の無い温度になるまで待つてから作業を始めて下さい。
- * 取り付け車両側の誤差により、製品と車両間のクリアランス等が厳しくなる場合がありますので予め御了承下さい。
- * ブレーキOILが車両等に付着しますと塗装が剥離したり錆の原因となる恐れがありますので、本製品を取り付けの際は、必ずタオル等をブレーキ及びクラッチシリンダーの回りにひいてブレーキOILが付着しないようにして作業することをお勧めします。
- * もし作業中にブレーキオイルが車両側に付着した場合は、速やかにブレーキクリーナー等で付着したOILを拭くことをお勧めします。

本製品 (TypeA1、A2、A3)の取り付け前の確認

- 本製品 (TypeA1、A2、A3、B、Capset)は主に日産純正に採用されています、ブレーキマスター及びクラッチシリンダー専用製品となりますので他社メーカー車両への取り付けには対応、確認等は一切しておりませんので予め御了承下さい。
- 本製品 ((TypeA1、A2、A3)ブレーキタンク本体とクラッチタンク本体は純正のプラスチックタンク下部の形状が(写真1、2、3、4)でないと取り付けることが出来ませんので、作業前に必ず確認して下さい。
- 本製品取り付け前に車両側のブレーキ及びクラッチのプラスチックケース上部の寸法(写真3)を確認して下さい。
- アルミCapを取り付ける場合、車両のプラスチックのブレーキ及びクラッチタンク内径が34.4mm前後(写真3) TypeA1、A2、A3、Bでアルミケースを取り付ける際は車両のブレーキ及びクラッチシリンダー内径(写真4)が34.6mm前後であることが取り付け時の条件となります。



写真1 ブレーキ側



写真1 クラッチ側



写真3



写真4

本製品について諸注意

○L型エンジン搭載の旧型車両でもブレーキケース側取り付け不可となる車両例

S130は車両年式によっては純正ブレーキ側タンク形状がフロントブレーキとリヤブレーキが一体式(写真5)と別体になるモデル(写真1)とがあります。

一体式はFullsetは取り付け出来ません。この場合はCapは取り付け可能なのでTypeBを選択してください。

○本製品取り付け前に車両側のブレーキシリンダー及びクラッチシリンダーの内径と外観、取り付け後他の部分への干渉の可能性があるか確認をして下さい。(ボンネットへの干渉等)

クラッチ側タンク本体取り付け不可車両例 (Cap取り付け可)

S13、S14、S15、Z32、Z33、Z34、V33等

*上記車両以外は全て問題が無いという意味ではありません。

*例えばクラッチ側はS13,14,15やZ32等は正面から見ますと取り付けに問題のない形状に見えますが、ケース下部形状が異なりますので取り付けできません。(Capは取り付け可能です)

*製品にアルマイト加工する場合の注意点

アルミケース本体下部に付いていますM4の止めネジとOリングは全て取り外してからアルマイト加工をすることをお勧めします。

ブレーキ側のタンクケースが60φの場合は上下の台形形状の物は内側にM4の止めネジで固定してあります。(大変見にくく取り外しにくい場所です)

こちらを上下で計4個の止めネジを外して、内側のOリングも取り外してください。

*本製品付属のOリング以外は絶対に使用しないで下さい。

本製品で使用していますOリングはブレーキOIL対応の専用品です。(Oリングのみの販売も致します。)

絶対に当社販売のOリング材質以外の物は使用しないで下さい。

特にホームセンター等で一般販売していますOリング(NBR、ニトリル、シリコン系ゴム等)は絶対に使用しないで下さい。

Oリングが溶けたりひび割れ等をおこす可能性があります。

製品構成

日産 TypeA1、A2、A3 set			
種別	製品	数量	備考
A全種	ブレーキ側 アルミリザーバータンク本体 F側	1	外径45又は60φ 長さ85mm
A全種	ブレーキ側 アルミリザーバータンク本体 R側	1	外径45又は60φ 長さ85mm
A全種	クラッチ側 アルミリザーバータンク本体	1	外径45φ 長さ53mm
A全種	アルミCap	3	ブレーキ側x2 クラッチ側x1
A全種	アルミCap用 専用Oリング P28	3	組み付け済み
A全種	ブレーキ側 下部取り付け用 専用Oリング F/R側	2	組み付け済み
A全種	クラッチ側 下部取り付け用 専用Oリング	1	組み付け済み
A全種	ブレーキ側 下部取り付け用 M4-4イモネジSUS F/R側	4	組み付け済み(レベルゲージ)
A全種	クラッチ側 下部取り付け用 M4-4イモネジSUS	2	組み付け済み(レベルゲージ)
A1	ブレーキタンクケース本体組み付け用専用Oリング	2	内部組み付け済み(60φ側のみ)
A1	ブレーキタンク本体組み付け用専用M4-4イモネジ	2	内部組み付け済み(60φ側のみ)
A2	ブレーキタンクケース本体組み付け用専用Oリング	2	内部組み付け済み(60φのみ)
A2	ブレーキタンク本体組み付け用専用M4-4イモネジ	2	内部組み付け済み(60φのみ)

*レベルゲージ付きのCap 2個はブレーキ側のケースに使用して下さい。

*クラッチ側ケースは内部にOIL量確認用の溝が付いております。

日産 TypeB set			
	製品	数量	備考
	クラッチ側 アルミリザーバータンク本体	1	外径45φ 長さ53mm
	クラッチ側 取り付け用 専用Oリング	1	組み付け済み
	クラッチ側 取り付け用 M4-4イモネジSUS	2	組み付け済み
	アルミCap	3	ブレーキ側x2 クラッチ側x1
	アルミCap用 専用Oリング P28	3	組み付け済み

日産 typeC set			
	製品	数量	備考
	クラッチ側 アルミリザーバータンク本体	1	外径45φ 長さ53mm
	クラッチ側 取り付け用 専用Oリング	1	組み付け済み
	クラッチ側 取り付け用 M4-4イモネジSUS	2	組み付け済み
	アルミCap	2	ブレーキ側x1 クラッチ側x1
	アルミCap用 専用Oリング P28	2	組み付け済み

Cap 単体			
	製品	数量	備考
	アルミCap	1	純正ブレーキ、クラッチ側共通
	アルミCap用 専用Oリング P28	1	組み付け済み

製品写真



Type A1 (45φx1 60φx1)



Type A2 (60φx2)



Type A3 (45φx2)



Type B



Type C



Cap

製品取り付け

- ① 写真1のようにタンク内部のブレーキOILを抜いてください。(内部フィルターもお取り外してください)
- ② OILを抜き取りましたら写真②のボルトを緩めタンク本体を取り外してください。



写真①



写真②

- ③ 内部のOリング(写真3)にグリスを塗って下さい。(無ければCRC等でも構いません)
- ④ タンク本体を奥までしっかりとねじ込みましたら、下部にある固定用イモネジが奥に当たるまで指先で軽く締め込んで下さい。(写真4)そして反対側も奥に当たるまで軽く締め込んで下さい。

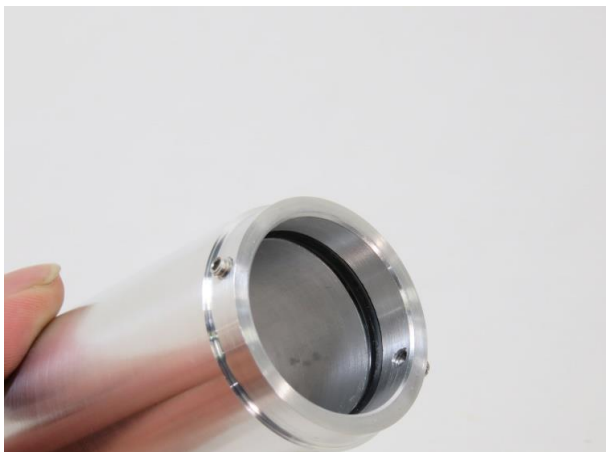


写真3



写真4

- ⑤ 次は写真5のように上からタンクを押さえつけながら、写真6のように工具の長い側を軸に短い方を持って親指に軽くトルクをかけて締め込んで下さい。(その後反対側も同じように締めて下さい)



写真5



写真6

- ⑥ 締め終わりましたら写真7のようにタンクが回転してしまわないか確認して下さい。
動かなければ問題ありません。(力任せに回す必要はありません)
- ⑦ 本体取り付け後に内部フィルターを付けて下さい。(写真8)



写真7



写真8

- ⑧ 上記方法で他のタンクも取り付けして下さい。
- ⑨ レベルゲージ付きCAPはブレーキ側に使用して下さい。(写真9)
クラッチ側は内部にOIL量が確認できるラインが引いてあります。
- ⑩ ブレーキオイルを入れる際、初めに少し入れて漏れが無いかを確認しながら入れて下さい。
OILが入れ終わった後も数回ブレーキとクラッチを踏んで本体側から漏れが無いか確認して下さい。
- ⑪ 問題が無ければ取り付け完了となります。



写真9



写真11

走行前の注意点

走行前にブレーキの効き具合に問題が無いか必ず確認してください。

ブレーキOILを抜く際にシリンダー内部のOILまで抜いていなければ、エア抜き作業は必要ありませんが(シリンダー内部に空気が入る要素が無い)エアが入った可能性があると感じた場合、踏んだ際の違いを感じた場合はエア抜き作業をお勧めします。

当製品を付けてもブレーキ性能自体向上したりすることはありませんの予め御了承下さい。

製造販売元

JHK Project

〒448-0007

愛知県刈谷市東境町新池71-2

tel 0566-91-7236

Mob 090-1093-6630

<http://jhk-project.com/>